

ふれあい トウギャザー

私たちは、障害者と社会の架け橋です。NPO（特定非営利活動）法人トウギャザー

アジア・太平洋障害者の十年最終年 平成14年度障害者週間協賛行事

ふれあい・トウギャザー とっておきの芸術祭

開催！

まちで普通に暮らしたい

障害をもつ人たちの願いであるノーマライゼーションの理念を実現するためにはみんながともに助け合い、支えあう社会づくりが必要です。

NPO法人トウギャザーの呼びかけで障害者の自立を支援する様々なグループが梅田スカイビルに集い、障害者週間に『ふれあい・トウギャザーとっておきの芸術祭』と名づけ、今年も多彩なイベントを開催することになりました。

NPO法人トウギャザーはセルフショップぶなの森と連携して『障害者・手作り作品展示販売会』を11月30日(土)から12月3日(火)までウエストタワーロビーで開催します。

梅田スカイビルでは毎年恒例の『世界最大級のクリスマスツリー』や『ハイデルベルグクリスマスマーケット大阪2002』がにぎやかに開かれていて、ちょっぴり早いクリスマスが楽しめます。

ぜひ皆さんおそろいでお出かけ下さい。

アジア・太平洋障害者の十年最終年
平成14年度障害者週間協賛行事

ふれあい・トウギャザー とっておきの芸術祭

「まちで普通に暮らしたい。障害をもつ人たちの願いであるノーマライゼーションの理念を実現するためにはみんながともに助け合い、支えあう社会づくりが必要です。」

NPO法人トウギャザーの呼びかけで障害者の自立を支援する様々なグループが梅田スカイビルに集い、障害者週間に『ふれあい・トウギャザーとっておきの芸術祭』と名づけ、今年も多彩なイベントを開催することになりました。

NPO法人トウギャザーはセルフショップぶなの森と連携して『障害者・手作り作品展示販売会』を11月30日(土)から12月3日(火)までウエストタワーロビーで開催します。

梅田スカイビルでは毎年恒例の『世界最大級のクリスマスツリー』や『ハイデルベルグクリスマスマーケット大阪2002』がにぎやかに開かれていて、ちょっぴり早いクリスマスが楽しめます。

ぜひ皆さんおそろいでお出かけ下さい。

11/30(土)~12/3(火) アジア・太平洋障害者の10年最終年 アパガスタン子どもたち写真展

11/30(土)~12/3(火) 障害者・手作り作品展示販売会

11/27(水)~12/2(月) 山田真己作品展

11/30(土)~12/1(日) クリスマスコンサート

12/7(土)~12(木) とっておきのさをり展

ハイデルベルグクリスマスマーケット大阪2002 世界最大級のクリスマスツリー

開催期間 2002年11月30日(土)~12月12日(木)

会場 梅田スカイビル タワーウエスト1Fロビー
40F空中庭園展望台ギャラリー

参加団体 内閣府 財団法人国際障害者年ナイスハート基金
NPO法人トウギャザー セルフショップぶなの森
社会福祉法人大阪府社会福祉協議会大阪府授産事業振興センター
全国さをり織協同組合

NPO(特定非営利活動)法人トウギャザー(Together)とは・・・
私たちは障害者と社会の架け橋として、障害者の自立と社会参加を3つの活動でお手伝いします。

労働支援
製品の生産を受注から品質向上までトータルに支援します。

販売支援
製品の販売を積極的にサポートします。

住環境コーディネーター
グループホームの実現を応援します。

Vol. 4

発行日
2002. 11. 15

目次

ふれあいトウギャザー とっておきの芸術祭 開催

1

積水ハウス㈱から大量受注ありがとうございました！

2

関西電力㈱大阪ガス㈱のボランティア活動にセルフ製品がー役

100名・法人にご入会いただきました

3

トウギャザーの活動が日経新聞に掲載され大反響！

4

積水ハウス(株)から「竹炭」ほか大量受注！！ ありがとうございました



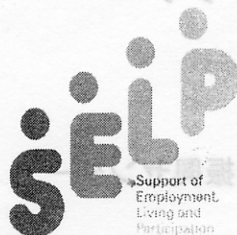
この9月に実施された、CMでもおなじみの積水ハウス(株)『住まいの参観日』のノベルティーグッズにトウギャザーから提案したセルプ製品が採用されました。

同社は障害者の自立支援活動の趣旨に賛同してくださり、以前からあるキャラクターグッズにセルプ製品を特別に加えてくださいました。

数種類のグッズの中から目玉商品の“竹炭”が大変な人気を呼んで、キャンペーン期間中に14600箱(単価200円)のご注文をいただきました。この製品は津山ひかり学園が製造して東大阪のひびき作業所が加工したものです。それ以外のグッズもたくさんのご注文をいただき、施設では納品準備でうれしい悲鳴をあげました。

今後もひきつづきトウギャザーが企業との架け橋になって、販促用グッズをはじめさまざまな用途にセルプ製品を採用していただけるよう、積極的に活動していきます。

また、大量受注に備えて、各施設の得意分野を活かしながら相互のネットワークづくりを支えていきたいと思ひます。



障害のある人たちが働いている福祉施設として「SELP/社会就労センター(法律名称:授産施設)と福祉共同作業所(無認可)があります。

「セルプ」とは英語で、自立自助を意味するSELP-HELPから作られた造語です。セルプには障害のある人たちが自立を目指して、働くことに挑戦する願いが込められています。

現在、全国に約2,000の社会就労センターがあり、80,000人が自立のために働いており、福祉共同作業所は6,000にせまる勢いです。これが、SELP事業、SELP製品です。

トウギャザーのホームページ アドレス

<http://www.osakashinumedacity.com/together/>

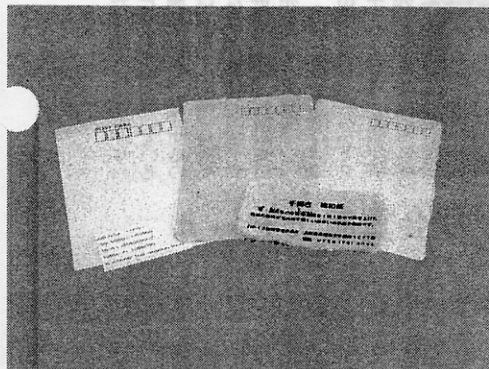
法人会員の(株)ヴィヴィッドのご協力で、トウギャザーの活動内容や製品紹介、これまでのニュースなどを公開しています。

みなさんのアクセスお待ちしております！

関西電力(株)・大阪ガス(株)の ボランティア活動にセルプ製品が一役!

大阪市環境局主催のクリンピック大阪に協賛した両社のボランティアグループ400人以上が11月2日(土)に『中之島～難波クリーンアップ大作戦』を実施しました。

この事業を推進した関西電力(株)・地域共生グループと大阪ガス(株)いきいき市民推進室のスタッフの皆さんのご好意で、参加賞にセルプ製品を使いたいとお話しをいただき、大阪のいずみ野福祉会でつくられた“げんきタウン”のクッキーと高石障害者作業所・わかさ作業所(高槻市)でつくられた“手すき和紙はがき3枚組”がセットで選ばれました。



関西を代表する有力企業のノベルティーグッズに、セルプ製品を採用していただいたことは、作り手側の施設にとって大変な喜びと大きな励みになりました。

より多くの市民の皆さんや企業にも使っていただけるよう、さまざまな製品をがんばって作りますので今後ともよろしくお願ひします。

100名・法人にご入会いただきました!

新規ご入会ありがとうございます

(2002年7月～10月:敬称略)

個人会員 正会員 榎野文命・出井恒男・澤井和興 以上3名

協力会員 大森周・春日陽美・土橋美香・橋本裕・京本政則 以上5名

法人会員 協力会員

みつわ会寝屋川製作所・医療法人三家クリニック・あすかの園
以上3団体

会員動向(2002年10月31日現在)

個人正会員 40名

法人正会員 14法人

個人協力会員 38名

法人協力会員 10法人

合計102名・法人

| | | | | | |
|------|----|---------|----|---------|---------------------------------|
| 正会員 | 個人 | 10,000円 | 法人 | 20,000円 | (この法人の目的に賛同し、法人の活動を推進する個人および団体) |
| 協力会員 | 個人 | 5,000円 | 法人 | 10,000円 | (この法人の目的に賛同し、法人の活動に協力する個人および団体) |

たくさんの方のご入会お待ちしております

トゥギャザーは障害者と社会の架け橋として、さまざまな活動を行います。ご入会お待ちしております。

トウギャザーの活躍が 日経新聞にとりあげられ 大反響

(日本経済新聞2002年10月21日(月)
夕刊14面)

発行

NPO (特定非営利活動) 法人
トウギャザー

事務局
〒596-0054
大阪府岸和田市宮本町46-2
(セルプショップぶなの森内)
TEL/FAX (0724) 30-4446
E-mail together@k4.dion.ne.jp
http://www.osakashinumedacity.com/
together/
(火・土・日はお休みをいただいています)

大阪連絡事務所
〒553-0006
大阪市福島区吉野4丁目29-20
大阪NPOプラザ 107号
TEL/FAX (06) 6462-1010 (直通)
(電話のみ留守の場合は岸和田に転送されます)

事務局より

秋風が一気に吹き込み、この一年間のあまりの早さを感じさせます。着実に活動が根づいてきたトウギャザーの中で、見えないところではありますが、施設職員が商品開発研究委員会の会合を重ねています。来年度には多くの施設がかかわることのできる試作品ができないかと、仕事帰りによりあい、疲れた頭をもう一回転させています。ノーベル賞の田中さんように、災い転じて福となす商品がいつの日かご披露できると思います。今しばらく温かく見守ってください。(長谷川記)

販促グッズに「セルプ」使って

障害者の手作り雑貨

障害者の作業所で作られる「セルプ製品」を、企業の販売促進用グッズとして使ってもらおう事業に大阪府にある特定非営利法人(NPO法人)が取り組んでいる。地域のバザーなどでしか販売する機会がないセルプ製品の販路を広げるのが狙い。関係者は「作れば売れる」とし、楽しさを障害者にも体験してもらいたい」と意気込んでいる。

草木染を作るメンバーら(大阪府高槻市のわかへき南障害者作業所)



セルプとは「セルフヘルプ(Self help)」を短縮した言葉だ。

大阪のNPO

た道語で、障害者がありハビリティを兼ねて働いている施設を指す。製造するのは雑貨や工芸品、食料品などで、地域のバザーや併設の店舗、通信販売で売るのが一般的だ。これに対し大阪府岸和田市のNPO法人「トウギャザー」は、企業が販売促進のために顧客に無

売れる楽しさ実感/社会貢献アピール

料で配る「粗品」である「ノベルティーグッズ」にセルプ製品を取り入れるよう各企業に呼びかけている。ノベルティーグッズはコスト削減のため輸入品などの安い雑貨が主流だが、「セルプ製品の採用は企業にとっても社会貢献をアピールする良い機会になるはず」というのがセルプのポイント。積水ハウスは九月にモデルハウスなどで行ったキャンペーンで、同NPOを通じて仕入れた「竹炭約一万四千五百種(箱二百円)に同社のマークを入れ、顧客に配った。この製品は、津山ひかり学園(ふれあい作業所(岡山県)が製造し、ひびき山奥)が製造し、ひびき作業所(大阪府東大阪市)が加工した。

わかへき南障害者作業所(同高槻市)で作る草

木染のふきんも同社に売れ、売り上げのうち経費などを除いた七五%程度が施設に入る計算だ。同NPOはもともと積水ハウス元専務の中條桂さん(67)らが設立し、昨年九月にNPO法人の認証を得た。受注実績は今のところhttp://www.osakas hinumedacity.com/together/

同法人のホームページも付加価値が高い商品の開発、生産効率の向上など課題が多く、NPOを指導や連絡会議の場としたい。セルプ製品が収益を生み、障害者の給与アップにもつながれば」と期待している。

「セルプ製品」を企業の販売促進用グッズに採用していただくというトウギャザーの活動が10月21日(月)の日本経済新聞夕刊の全国版で大きく取り上げられました。また『元企業戦士、NPOへ「マスターズ」の挑戦』のタイトルで中條理事長の活動ぶりが同紙の10月3日(木)夕刊『レッツ民力 かんさい21』という記事の中で紹介されました。

日経新聞の記事の反響は大きく、事務局には「セルプ製品」への問い合わせが相次いでおり、今後が楽しみです。